



# FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第 81 号 (2011)  
<http://www.h7.dion.ne.jp/~saitama/>

## <東日本大震災>復興の道のを祈る Friendship Day 新井 ミキエ



Raffles



Pot luck 料理で舌鼓



Magic Show



雨にも負けず 英語で朗読



琴演奏

梅雨が明けて、今年も又、暑い夏の季節になりました。今回のニュースレターは 3 月のメキシコ渡航と 4 月のイギリス Bristol、5 月末のニュージーランド Kapiti Coast 受け入れ時の楽しい写真と記事を皆さまにお届けできるはずでしたが、思いもよらなかった地震津波原発事故が起こり、日本のみならず地球上に大きな衝撃が走りました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。世界中の本当に沢山の FF クラブの友人達から毎日の様に安否のメールを頂きました。

3 月 11 日の地震は成田空港からメキシコ渡航に出発しようとしていた 2 時間前の出来事であり、又受け入れの方も、すべての準備を整えて、後はお迎えするだけと言う状態でした。今回の災害の事で、当たり前と思っていた日常のすべては、実はとても貴重で大切な奇跡の様な事である事を私たちは思い知らされました。そんな中の 6 月 1 日に、Kapiti Coast 受け入れのために用意していたカルタスホールで 52 名の参加者を迎えて Friendship Day が行われました。

義援金を集めるための初めての Raffles ですが、参加者が持ち寄った 163 個の品を景品に、一本 300 円で購入していただき、売上は 48700 円になりました。相継いで渡航、受け入れのキャンセルが続く中、NZ, Nelson club president の Lois & John ご夫妻が池田完之さん宅に滞在されて、参加下さった事は本当に嬉しい事でした。5000 円の寄付まで頂き、FF 埼玉からの寄付と合わせて、60000 円を FF 郡山と FF 宮城にお送りしました。両クラブを通して、大震災から 3 ヶ月が過ぎましたが、まだまだ復興の道半ばと言う被災地の皆様にお届けいただけることでしょうか。皆様の温かいご協力に深く感謝申し上げます。

当日のプログラムも John & Lois とスリランカの Kasun & Shakila ご夫妻のスピーチやポトラック、会員の方々によるお琴の演奏、マジック、宮沢賢治の詩の朗読とパフォーマンス、最後には FF の歌を楽しみ、会場は熱気に満ちた 3 時間でした。“出会いは宝物”。これから又、新たな楽しい交換を、力を合わせて作って行きたいと思えます。

## さいたま市国際フェア

齊藤 文子



5月3、4日に開催された、国際友好フェアの2日目午前の担当者の一人として初めて参加させていただきました。

埼玉クラブも、開催前日数名の方で、これまでの交換マップ、写真などを中心に壁面に掲示していただき、世界の旗、訪問先の人形など、テント半分でしたがとても、温かい雰囲気になっていました。

テント前で紹介の声をかけると、国際交流に興味のある方、実際ホームステイの経験のある方、また、最近子供達の英語教育や国際化が話題になっていることもあり、若いお母様方も、興味を示してくださいました。

このフェアをとおして多くの方々に紹介できたこと、さらには入会してくださった方もあり、とても有意義なイベントだったと思いました。

## 関東ブロック会議

五十嵐 佑子



6月19日（日）に浦和コミュニティセンターで、FF関東ブロック会議が行われました。東京クラブ、西東京クラブと埼玉クラブの3クラブが一堂に会し、年に一回、持ち回り主催で、意見を交換し、より良いFF活動をすべく、話し合う場です。

各クラブの問題点、改善点が検討されました。今年は、東日本大震災があり、更に原発問題が収束されていないこともあって、受入れはほぼ全滅状態でしたが、渡航は実行されました。その中、余村FFI理事が、震災デザインのRelief Tシャツを世界のFF仲間

に販売し、売上金を宮城、郡山クラブに贈るなど、世界の連帯を実感しました。また我が埼玉クラブもラッフル売上金を同様に贈りました。

埼玉県加須市の避難民の状況報告もあり、ボランティアが必要との説明がありました。FF日本の石井氏や、FFI理事の余村氏から、日本、世界のFF情報の報告がありました。

意見が活発に飛び交う中にも、終始和やかで笑い声が絶えず、各クラブの事情も知りえて、大変有意義な会合となりました。

## スリランカ料理教室

増田 信枝



シャキーラ先生を囲んで



カレー料理 いただきます。

7月10日、スリランカからの留学生カスン・シャキーラ御夫妻を先生に、25名の参加で料理教室が開かれました。

誠実なお二人は担当者と買い物に行ったり、写真入りのレシピや当日の手順を作ってくれたり、一生懸命に準備してくれました。

メニューは、タイ米と Roti (ナンのようなもの)・チキンカレー・ポテトカレー・キャロットカレー・野菜サラダと盛り沢山でした。香辛料の使い方に戸惑いながらも、複数の料理を同時進行で手際よく作り、(先生は4つのグループを行き来して大忙しでしたが)2時間ほどできれいに盛りつけられた料理が各テーブル

に並びました。

楽しく歓談しながらの食事。カスンさんによると、「スリランカでは、塩味も辛さももっと強くする」そうですが、今回は私たち好みのマイルドなカレーとなり、タイ米や Roti と良くあって、3種類ともとても美味しかったです。

全員に感想を言ってもらった後、差し入れのデザートをいただき、最後にお二人からお話しを伺いました。洋服やサンダルの話題に大爆笑の一幕もあり、終始和やかな中で美味しく楽しい会はお開きとなりました。

カスンさんシャキーラさん、参加された皆さま、有り難うございました。

## Sri Lanka 及び NZ を受入

池田 完之

足利フラワーパーク



野木フラワーガーデン



4月29日から5日間 Sri Lanka の埼玉大学留学生夫婦 Kasun & Shakila を、また 5月28日から6日間 NZ の FF Nelson Club からの夫婦 John & Lois を受入れた。両方に共通していたのは、自然が好き 中でも花が好き、日本家庭滞在への興味 そして料理が好きな事。おまけに 両方とも奥さんが豚肉と牛肉を食べないセミ?ベジタリアン。それでも、鶏肉料理と魚の天ぷら、更に庭で採れた新鮮野菜に大満足し、我家の食事のレシピを書き留めていた。

五月は、観光地はどこでも新緑、花一杯で 日光、結城や足利なども素晴らしかったので両夫婦とも大変喜び もてなす方も張合いがあった。

只、5月2日の日光は中国の黄砂の影響で 晴天にもかかわらず 中禅寺湖から男体山がクッキリと見えないほど。その影響か? 小生と留学生の夫の Kasun さんが2日ほど咳の発作に悩まされた。

ニュージーランドの夫婦は、元 豊唾学校の先生で観察力の鋭い穏やかな方達。奥さんは退職前 外国人に英語を教える教師として働いていた。6月1日の埼玉フレンドシップデイに出席した後、10日間 北海道にいる教え子達を尋ねた後 中国旅行をし、7月に無事帰国したと先日連絡を得ました。

今回の受入交換も相手と時期に恵まれ 楽しく過ごすことが出来ました。

## 会員活動紹介

FF 埼玉の会員の皆様は FF 以外でもさまざまな活動をしておられますので、今回いくつかご紹介いたします。他の方のも随時ご紹介していきたいとおもいますので、どうぞ事務局へお知らせください。

### 英語劇グループ

リーダー 稲垣洋子

英語劇と書きましたが、劇形式で発表するとは限りません。英語の詩や詞や物語を朗読、ダンス、歌、その他の形で 1 年に 2 回発表しています。

第 2、第 4 木曜に集まり、2 時から 4 時まで英語の勉強と、発表する形を体を動かしながら考えるのですが、英語力は基より、想像力、応用力、計画性、協調性様々なものが必要とされます。

したがって日頃からまわりをよく観察し、コミュニケーションをとり、よく考え、脳も活性化されます。これは色々な場面、例えば FF のホームステイ中にも大いに生きてくるわけです。

さあ、興味のある方、意欲のある方、男女老若を問わず参加してみませんか？ 大歓迎です。

### 英語でいけ花を生ける

草月流師範 新井ミキエ

日本の伝統文化の生け花を海外の方々と一緒に楽しむ事が出来るように、英語でのデモンストレーションの進め方、又、受入れや訪問する国の国旗の色で生ける生け花を学びたいと、青山の 'Teaching Ikebana in English' Class に通って 6~7 年が過ぎました。

同時に浦和パルコでは、実技の他に、花伝書、花形図、日本と西洋の文化の違い等も英語指導を受け、学んでいます。どれもなかなか難しく、身につけません。男女 10 数人が "FF の渡航・受け入れにも通じるね" 等と言いながら、楽しく毎月 1 回土曜の午後を過ごしています。

### シニアユニバーシティ

会長 羽島継男

シニアユニバーシティとは？ さいたま市が指導して毎年開催される高齢者大学の事です。もちろん入学試験はありませんのでご安心ください。

行政のねらいは、今後増え続ける高齢者に生きがいと活力を持ってもらいたい、と同時に地域活動の応援団（できればリーダー）を育てたいといったところでしょうか。

月に 2~3 日のスクーリングが 2 年間続きます。講義内容は硬軟織り交ぜた興味深いものばかりです。その間、クラブ活動（史跡巡りクラブ、ウォーキングクラブ、パソコンクラブなど）を通して学生間の親睦をはかり、気軽に飲み会や旅行、またはグランドゴルフなどのスポーツができる生涯の楽しい仲間作りをするといったわけです。

興味ある方は、ぜひのぞいてみませんか。

### ゴミは宝会

代表 原田 史

主婦がゴミを減らし、リサイクル・リユースを推進し、地球環境の保全に役立ちたいと 2 2 年前に結成しました。

今では会員も高齢化し少なくなり、年 4 回のおおみやリサイクル・マーケットに参加するのが唯一の活動になりましたが、日々の生活の中で今も心がけることはあります。

今年の夏は特に節電を求められています。県や市も 15% の節電を目指すとか。身近なゴミを、特にその中の生ごみの水分（約半分が水分）を減らすことが不要な電力消費を減らすことにつながります。お茶がらをしぼる、野菜は濡らさずに切る、生ゴミは堆肥化するなど方法は色々あります。お試しを。

### 健康体操

リーダー 岩崎 倉子

私達の健康体操は最後まで自分で自分の事が出来るように自分の体を育て続けて行くことを目標としています。

毎日体を動かしてこの体で生きていると言う自覚を深めて行き動かすことを意識して脳と体をつなぎます。脳とつながる事で体が育ち意識して体を動かすことで脳が活性化します。

例えば足の親指だけ動かしてと言われても最初は少しも動きませんでした。

ところが意識することで脳と繋がり親指だけ動かす事が皆さん出来るようになりました。

正しい姿勢は意識することできれいになって行きます。絶対私は腰の曲がった人にはならないわと思うだけで生き方が変わってきます。

これからの人生を楽しく生きるために脳に言い聞かせましょう！

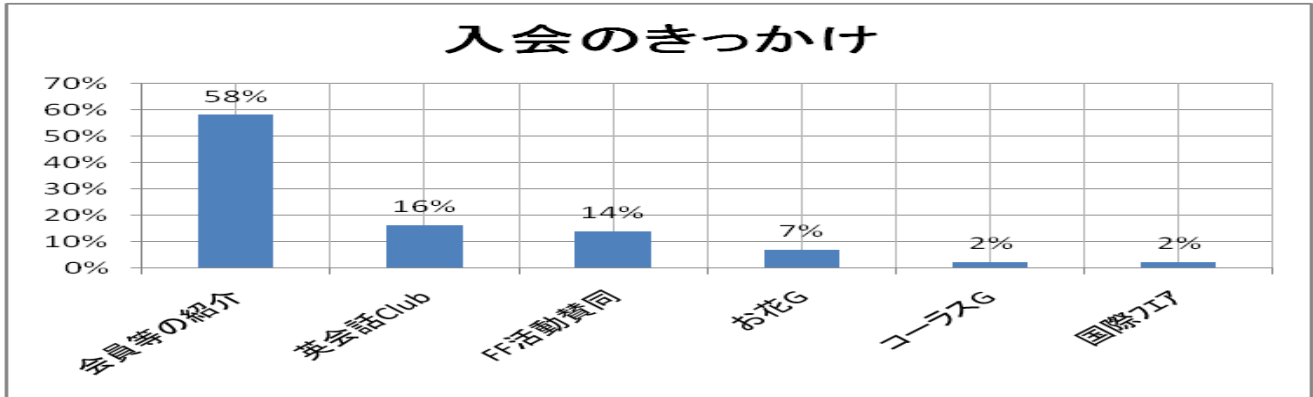
## FF 埼玉クラブの活動状況

### 1. 埼玉クラブの会員の状況

2006年 48人 → 2011年現在 68人 (5年間で20人増加)

### 2. 新入会員の入会理由分析(19人分)とクラブの活動状況

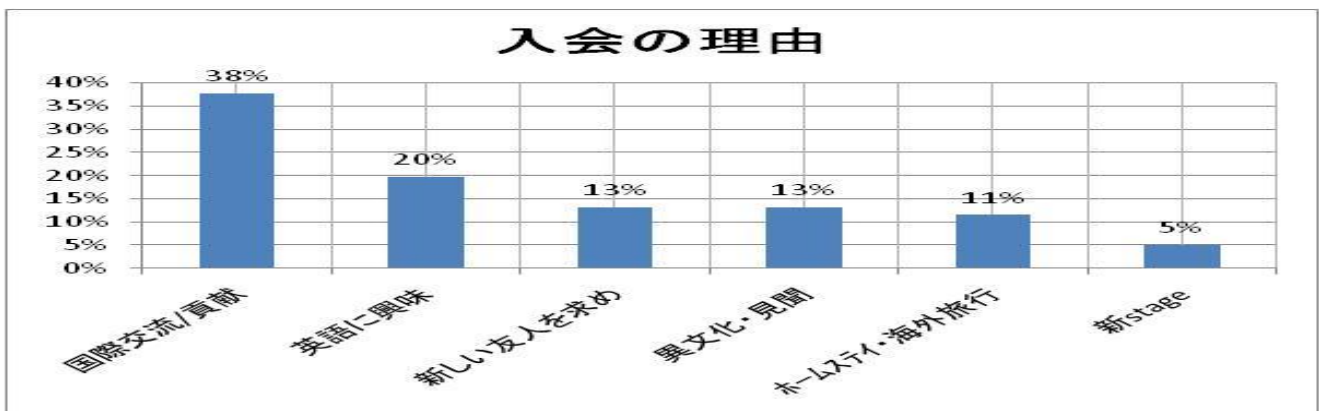
#### 1) 入会のきっかけ



#### 2) 入会のきっかけから見えるもの(会員獲得活動の参考の為検討)

- ・ 会員による直接、間接的紹介が98%  
(英会話クラブ、FF活動賛同、お花G、コーラスG含む)
- ・ 紹介の背景にあるもの(紹介の前提)：会員自身がこのクラブを気に入っている事  
— 誇りを持てるクラブ、楽しいクラブ、自分を高められるクラブ
- ・ 入会者の立場から考えると  
— 会員を通じてこのクラブの内容をよく理解し、自分の為になるクラブである事を得心。
- ・ 他に会員獲得に有効な方法と思われるもの(検討中)  
— 広告でなく、一般紙の記事として活動状況を載せてもらう(客観的な信頼を得る為)

#### 3) 入会の理由



#### 4) 入会理由への対応とクラブの活性化

##### a) FF活動に賛同して入会した多くの会員に、外国人に接し友人になってもらう機会を作る。

- ・ 数日にわたって受入が出来ないが、国際貢献を望む方に対応。  
— デイホスト、ディナーホスト、半週づつ受入分担或いは1日だけの受入の検討等。
- ・ 埼玉大学留学生受入
- ・ 総会、パーティ、ハイキング、各種教室等イベント時に外国人を招待、友好の場を持つ。

##### b) クラブ活性化

- ・ FF埼玉の会員で様々な活動をしている方達を紹介、賛同者を誘いクラブを活性化。
- ・ 渡航及び受入時の小冊子の改善  
— 外国人向けと会員向けの2本立て冊子を英文で1本化するとともにパターン化し作業軽減。  
— 貢献活動をしている方が見えるようにする(やりがい、動機付け)：受入時のday host、dinner hostと交換委員及びその実施内容を、アンバサダー及び参加者全員に配布する冊子に載せ、相互連絡を可能にすると共に参加者の活動や役割が見えるように計画。

## 紅葉の里山 ハイキングのご案内

昨年のアンケート調査で、希望が多数寄せられた“ハイキング”を下記の通り計画しました。秋の陽を浴びてのんびりと里山を歩いてみませんか。

お申込みは10月10日までに幹事宛お願いします。

記

1. 日時 平成23年10月15日(土)
2. 集合 大宮駅 21・22 番線ホーム ホーム中程で8時00分
3. 行程 大宮駅発 8:16 → 川越着 8:39、川越発 8:57 → 小川町着 9:35、  
小川町発 9:42 → 寄居着 9:58、交通費：片道 890円
- [ハイキング] 寄居駅(wc) → 大正池(wc) → 鐘撞堂山<sup>かねつきどうやま</sup> → 円良田湖<sup>つばらたこ</sup>(wc)  
→ かんぼの宿寄居(wc) → 波久礼駅(wc) 全行程約8Km
4. 持ち物 お弁当と飲み物 雨具 レジャーシートなど
5. その他 スニーカーまたはトレッキングシューズ、両手が使えるようリュックサックでお願いします。雨天の場合は中止。

幹事 羽島継男 Tel 048-825-6062 携帯 080-5187-6062  
 小林八重子 Tel 048-865-6873 携帯 090-6709-2414

## クラブからのお知らせ

### 2011年 今後のスケジュール

- 1) 世界大会(ドイツ、ハンブルグ)：8月26日(金)～30日(火) 参加者 22名
- 2) ハイキング：10月15日(土)
- 3) オレゴン, USA Stopover 受入れ：10月27日(水)～31日(月)
- 4) 埼玉県国際フェア：11月5日(土)、6日(日)
- 5) Asia Pacific Festival(タイ、チェンマイ)：11月7日(月)～16日(水) 参加者 10名
- 6) 日本大会(太田群馬)：11月19日(土)、20日(日)
- 7) Year-end Party：12月

### 新入会員紹介

榊井 徳江 (さいたま市緑区) 岡田 秀太郎、布子 (東京都新宿区)  
 咲本 紀美子 (春日部市花積) 高堂 綾 (東京都練馬区)  
 小山 泉 (さいたま市大宮区) 田中 新一、ヨシ (上尾市瓦葺)

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局

〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町 295-7

TEL : 048-684-9733 FAX : 048-684-9733

発行日：2011年7月22日